



**GCI GROUP**

新年あけましておめでとうございます。

丑(うし)年、ブル・イヤーの今年は、投資チャンスという観点では、世間のコンセンサスよりもかなり前向きかつ明るいイメージを抱いています。絶望的悲観的な論調とは一線を画し、ピンチの後にチャンスあり、のスタンスで臨みます。

昨年はネガティブ・サプライズ(悪いニュース)続発でしたが、市場心理が極端に悪化したときは、想像していなかったような種が蒔かれていることが多いと思います。そもそも、種は真冬の間蒔いておくからこそ、暖かくなったときに芽が出るのです。

FXCM ジャパンとGCIグループは、投資家のみなさまに安心してお取引いただける環境と、よりご満足いただけるサービスをお届けできるよう、引き続き努力してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2009 年元旦

株式会社 GCI キャピタル  
代表取締役社長  
山内 英貴